

令和5年度 児童発達支援自己評価表（事業所職員向け）

児童発達支援 おひさま 太宰府 事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		十分なスペースを確保している。食事中の児童、食事後の児童が分かれている際には、視覚的に分かりやすいような区域分けを行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		児童がいる時間帯（10:00～16:00）は常時5名以上の職員を配置している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		段差などはあるが、安全に過ごせる環境作りを行っています。危険があると感じた際は、ヒヤリハット事例として、再発防止策を随時検討している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		毎日の清掃に加え、児童がいる時間も必要に応じた清掃を行っている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPCDAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		全職員が参加しての会議は難しいが、定期的に職員会議を行っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		毎年、全保護者に向け事業所アンケートを配布している。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	<input type="radio"/>		自己評価結果をホームページ上で公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	現在、第三者による外部評価を行っていない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		研修の年間スケジュールを定め、実施している。虚弱と身体拘束に関する研修を事業所内で年2回行っている。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		利用開始時と、1年に1回アセスメントを行っている。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		利用開始時と、1年に1回アセスメントを行っている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		ガイドラインに沿って、6ヶ月以内に1度個別支援計画を作成している。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		全職員が個別支援計画を回覧できるようにし、計画に沿った支援を意識している。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		運動や製作活動など、偏りが少なく、サービスを提供できるよう活動プログラムを立案している。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		運動や製作活動など、偏りが少なく、サービスを提供できるよう活動プログラムを立案している。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		集団活動の中でも、丁寧な見守りが必要な箇所などを個別支援計画に取り入れている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		毎日、朝礼を行っている。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		掲示板などを活用し、情報共有を行っている。	

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	サービス提供記録を毎日、記入している。又、職員間で閲覧できる環境を作っている。
	20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	6ヶ月以内に少なくとも1度、その他必要に応じてモニタリングを行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	児童発達管理責任者が主となり、会議に参画している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	必要に応じて、情報提供書や引き継ぎシートを作成している。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	保護者様の同意の上、必要に応じて引き継ぎシート等を作成している。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	保護者様の同意の上、必要に応じて引き継ぎシート等を作成している。
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	さまざまな研修の機会を確保している。
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○	事業所としての活動では、現在交流の機会は作られていない。
	27	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等に積極的に参加しているか	○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○	送迎時や連絡帳を通じ、日々のご様子の共有を行っている。
	29	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	○	連絡帳などで、対応の方法など事業所とご家庭の共有を行うよう心掛けている。
	30	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	ご契約時に管理者より説明を行っている。
保護者への説明責任等	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	個別支援計画は説明と同意の上、ご署名を頂いている。
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	必要に応じて、随時、連絡帳などで相談を受け入れている。
	33	父母の会の活動の支援したり、保護者会等の開催する等により保護者同士の連携が支援しているか	○	保護者同士の交流の機会は現在行っていない。
	34	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	相談や申入れがしやすい環境作りと共に、苦情などは専用の窓口を設置している。
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	○	連絡帳に必要に応じて、お知らせを配布している。
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	個人情報保護の同意書に基づいて、取り扱いを行っている。
	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	現在、行っていない。
	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	避難訓練などを定期的に行っている。
非常時の対応	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか	○	避難訓練などを定期的に行っている。
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	アセスメント的に確認している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	アセスメント的に確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	虐待と身体拘束に関する研修を6ヶ月に1度行っている。研修の機会を頂けるのであれば、行うことができると良いかと思う。
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	現在、身体拘束にあたる支援は行っていない。